

山行報告書				
日時	2026年2月6日(金)～8日(日)		天候	—
山名	石鎚山			
CL	こーちゃん	参加者	tomo、さなえさん、ひとみ (総勢4名)	
2/6(金) 晴れ	福岡13:00＝大宰府IC＝(夕食)＝20:00来島海峡SA(仮眠)			
2/7(土) 晴れ	来島海峡SA6:00＝7:30山麓下谷駅8:40＝(ロープウェイ)＝8:50山頂成就駅 山頂成就駅9:00・・・中宮成就社・・・剣山・・・夜明峠・・・二ノ鎖元小屋・・・12:30石鎚山13:30 ・・・夜明峠・・・剣山・・・中宮成就社・・・16:00山頂成就駅 山頂成就駅＝(ロープウェイ)＝山麓下谷駅＝いよ小松IC＝松山IC＝19:00松山市(ホテル)			
2/8(日) 曇り時々雨	松山市9:00＝松山IC＝大洲IC＝(大洲市内観光)＝13:30三崎港 三崎港14:30＝(フェリー)＝15:40佐賀関港 佐賀関港16:00＝大分宮河内IC＝大宰府IC＝19:00福岡			
(注意ポイント ／お役立ち 情報)	<ul style="list-style-type: none"> ・二ノ鎖元小屋～石鎚山は、階段が雪で埋まっており、トラバースするところが狭くて、滑落の危険性があった。 ・下山時の最下部から中宮成就社までの約30分の登りは、かなりきつかった。 ・往路の仮眠は、上浦PAを予定していたが、暗くて寂しいところで女性がトイレに行くのも怖いとのことで、来島海峡SAへ変更した。こちらは広くて、休憩用テーブル等もあり、快適だった。 ・ロープウェイ山麓駅は、トイレがないため、仮眠には不向きである。 ・フェリーまで時間があつたため大洲市内観光を行ったが、結構良いところだった。 			
tomo 感想	冬こそ石鎚山へスキルアップ山行で行ってきました。ロープウェイ乗り場の山麓下谷駅は春模様で雪は一切なし、頂上に雪はあるの？ と思いつつ山頂成就駅を降りたら一面の雪景色、ロープウェイは違う世界を繋ぐ扉だった。さっそくアイゼンを付ける。雪と氷に食い込む感触、久しぶりで心地よい。中宮成就社から八丁坂まで下り、後は頂上までずーと登り。二ノ鎖元小屋の鳥居は雪で埋まっている。ここから恐怖の巻道の始まり。階段も雪で埋まり極狭、手摺りも雪の中で見えない極狭道を山側にピッケルを刺し慎重に歩くと石鎚神社の屋根が見えてきた。1982m頂上、念願の石鎚山は空も空気も景色もブルーだった。また心が震えました。Lと仲間に感謝します。			
さなえさん 感想	雪の石鎚山 こんな日はお目にかかれないう程の無風、晴天に恵まれた山行でした！ 石鎚山に行くには色んなルートがある中、今回の石鎚山登山は行きは車中泊、帰りは三崎港からフェリーで帰るルートでした。 ロープウェイを降りると突然雪景色に変わりアイゼンを付けての登山。鎖場の迂回路は若干気をつける所がありましたが、無事頂上に到着するとそれはそれは空が真っ青で雪山とのコントラストが素晴らしかったです。天狗には行きませんでしたが大満足でした。思い残す事なく最終時間に間に合うように下車。次の日は大洲の街をのんびり散策しました。企画してくだつたリーダー、全運転を引き受けてくれたtomoさん、車を貸してくれたHIROさん、相手になってくれたひとみさん、皆さんのお陰で楽しい雪山山行となり、ありがとうございました。			
ひとみ 感想	今回の石鎚山はお天気に恵まれ、最高の雪山日和で私達を迎え入れてくれました。山頂直下の幅20cm程の登山道のトラバースではアイゼンを引っ掛けて滑落しないよう、特に下山時は神経を使いました。山頂では眼前に聳え立つ天狗岳、瓶ヶ森の山々が青空の中にくっきりと映えて石鎚ブルーに包まれました。リーダーのこうちゃんさん、往復ずっと運転して下さったtomoさんお世話になりました。皆様、楽しかったです。有難うございました。			
こーちゃん 感想	雪の石鎚山へ登って来ました。ロープウェイの山麓駅までは全く雪がなく、山頂駅へ登つたらいきなり雪が一杯の理想的な展開でした。山頂駅を降りたところで、アイゼンを履いて登頂を開始しました。気温が高めで、風がないため、最初の2ピッチ位は、かなり汗ばむ感じでしたが、流石に高度を上げて行くと少しずつ気温が下がって、冬山らしくなってきました。登山道は、適度に雪があり、アイゼン歩行には丁度良い感じでした。二ノ鎖元小屋から山頂までは、結構な傾斜で、危険箇所もあり、少々苦勞しながらの登頂になりました。山頂からの天狗峰の展望は、抜群でした。 参加者の皆さん、お疲れ様でした。			
費用概算	交通費:約24,000円 宿泊費:8,100円			





